

Regent

SEVEN SEAS CRUISES®

AN UNRIVALED EXPERIENCE™

セブンシーズ グランデュアー命名式で 洋上初の常設展示ファベルジェエッグがお披露目に

ファベルジェ・ヘリテージ・カウンシル創設メンバーのサラ・ファベルジェが
ゴッドマザーとして命名式に

サラ・ファベルジェが身につけた注文製作ファベルジェジュエリー
ジェムフィールズ財団のオークションで入札開始



完璧の継承セブンシーズ グランデュアー



ファベルジェ・ヘリテージ・カウンシルの創設メンバー サラ・ファベルジェがセブンシーズ グランデュアーを命名



ジャーニー・イン・ジュエルズ

東京 2023年12月19日 - 世界のラグジュアリークルーズをリードするリージェント [セブンシーズクルーズ](#)が、2023年12月10日、マイアミ(フロリダ州)で「完璧の継承」と称される最新船 [セブンシーズ グランデュアー](#)を迎えるガライベントを開催。業界パートナー、地元有力者、メディア、ロイヤルゲストを含むVIPが、待望の新造船船上で開催のフォーマル晩餐会に招待されました。祝賀イベントはリージェントの30年にわたるラグジュアリークルーズにおけるノウハウの節目となるもので、晴れて「**世界で最も豪華なクルーズ船**」の6隻目が正式に加えられました。

Regent

SEVEN SEAS CRUISES®

AN UNRIVALED EXPERIENCE™



命名式で会場を沸かせた クリスティン・チェノウェス

過去祝賀に花を添えたのが、洋上での常設展示は初となるファベルジェエッグのお披露目でした。特注デザインで製作されたマスターピースとして、1600 点のアートコレクションの頂点に君臨するもので、今後はセブンシーズ グランデュアーのアトリウムに展示され、ラグジュアリートラベラーの目を楽しませます。また、エミー賞やトニー賞を受賞した女優で歌手、ニューヨークタイムズ社ベストセラー作家としても活躍のクリスティン・チェノウェスによるエンターテインメントも披露されました。

ゴッドマザーとしてゲストを迎えたファベルジェ・ヘリテージ・カウンシル創設メンバーでありピーター・カール・ファベルジェのひ孫にあたるサラ・ファベルジェが、イベントの間身に着けていた特注ファベルジェジュエリーは、ジェムフィールズ財団のオークションにかけられます。

ノルウェー・ジャンクルーズライン・ホールディングス社長兼CEO ハリー・ソマーは「セブンシーズ グランデュアーは、今年最も期待される最新のラグジュアリー船です。その実現は Studio DADO とフィンカンティエリ造船所によるクラフトマンシップと卓越したデザインへのこだわりの融合がもたらしたもので、この両者がリージェントのチームとともに、真に驚くべき芸術作品を世に送り出しました。世界クラスのアートコレクション、最高の美食体験から見事にデザインされたスイートルーム、レストラン、バー、ラウンジに至るまで、この船のどの要素をとってもこれまでにない大きな感動を呼ぶものです。セブンシーズ グランデュアーは旅行業界にサービスと快適の新たなスタンダードを構築する船であり、リージェントと共に世界を旅するお客様に実際に体験していただけることを楽しみにしております」と述べています。

Regent

SEVEN SEAS CRUISES®

AN UNRIVALED EXPERIENCE™



1600点のアートコレクションのひとつ ガラス彫刻盆栽の桜

過去にインスパイアされ、未来に向けて見事に再構築されたセブンシーズ グランデュアーは、他の追従を許さない空間、比類なきサービス、エピキュリアンパーフェクション、魅惑的なアート、そして船内に足を踏み入れた瞬間に始まる異空間体験で、リージェント セブンシーズクルーズの「完璧の継承」を具現化しています。5万5500総トン、乗員548名、乗客744名の新造船は、業界最高水準のスペースとスタッフ対ゲスト比率を誇ります。

受賞歴のある Studio DADO 設計によるセブンシーズ グランデュアーの洗練されたスタイル、比類なきエレガンス、魅惑的な美しさは、乗客の期待を上回るものです。船内では極上のダイニング選択肢として「コンパスローズ」「シャルトリューズ」「プライム 7」といったシグネチャーレストランが、魅惑的なデザインに生まれ変わって乗客を迎えます。客室は、1泊1万1000ドルのリージェントスイート、現代的かつ流行にとらわれない特色あるスイートや美しい設えの広々としたスイート15カテゴリでの展開となります。



新デザインのコンパスローズ

Regent

SEVEN SEAS CRUISES®

AN UNRIVALED EXPERIENCE™

リージェント セブンシーズクルーズ社長アンドレア・デマルコは「ひと言で表すなら、セブンシーズ グランデュアーは息をのむような美しさの船であり、私たちはこの壮大な新造船の命名式を心待ちにしていました。リージェントがラグジュアリーなクルーズ体験の最高峰にあるのは、単に世界一ラグジュアリーな船団であることや、他の追随を許さない洋上空間に裏付けされていることだけが理由ではありません。リージェントのビジョンに命を吹き込み、生涯忘れられないひとときを乗客の皆様にお届けする人材に支えられているからです。過去 30 年にわたる私たちの成功は、世界各地にあるオフィスのクルーやチームメンバーが一丸となって、日々たゆまぬ努力を重ね、他の追随を許さない体験を提供するという揺るぎないコミットメントがあったからこそ実現できたのです」と述べています。

ガライベントの後、招待客を乗せたセブンシーズ グランデュアーは、贅を尽くした設えのスイートでの比類なき空間から、豪華なバーやラウンジでの非の打ちどころのないサービス、5 か所の極上のグルメレストランでの完璧なる美食、そして忘れてはならない無料で無制限に参加できる没入型寄港地観光にいたるまで、30 年にわたる比類なき経験を具現するこの船が提供するすべてを体験できる 3 泊のカリブ海クルーズに出航しました。

ジャーニー・イン・ジュエルズ - 7 つの海をイメージして

式典では、世界で初めて洋上で常設展示されるファベルジェエッグとして、ファベルジェ×リージェントのエッグオブジェ「ジャーニー・イン・ジュエルズ」も披露されました。

前出デマルコは、「ファベルジェの確固たる完璧さ、比類なきクラフトマンシップ、絶え間ない卓越性の追求と共に語り継がれてきたレガシーは、卓越のラグジュアリーブランドという私共のコアバリューと見事に調和しています」と付け加えています。

イングランドで製作された 18K ホワイトゴールドのエッグを取り囲む「シェル(殻)」には、海の色を象徴するブルーのエナメル加工が施されています。この「シェル」は、7 枚の複雑な羽根で構成されています。7 という数字は、リージェントの船が航行する 7 つの海を象徴するものとして慎重に選ばれました。

高貴な雰囲気醸成エッグはエメラルド、グリーンガーネット、ブルーサファイア、ホワイトダイヤモンドで飾られた台座に据えられ、その装飾は海の色を思わせる色とりどりの宝石によるファベルジェ特有の「エモーションスタイル」でまとめられています。エッグを支える足の部分は、真珠とダイヤモンドに縁どられており、波の積み重なりともセブンシーズ グランデュアーの舵をイメージしたとも思える、幾何学的でシンメトリーなデザインが施されています。

Regent

SEVEN SEAS CRUISES®

AN UNRIVALED EXPERIENCE™



真珠の「舵」を反時計回りに回転させると、7枚の羽根が一斉に静かに開き、中に隠されたサプライズ(仕掛け)として、「波」に抱かれて静かに回転するもうひとつのハンドペイントの卵が現れます。この卵は、刻々と変わる朝日や夕日のグラデーションやセブンスーズ グランデュアーの船上で目にできる季節の移り変わりをイメージしたもので、「波」のゆりかごに支えられて優しく回転します。全体的には、1913年のファベルジェウインターエッグにインスパイアされたもので、エッグサプライズを包み込むようにちりばめられたダイヤモンドをはじめとする、きらびやかな宝石がふんだんにあしらわれています。真珠層の手彫りの雲と、18K イエローゴールドにはめ込まれたホワイトオパールが特徴的で、イエローゴールドの温かみが太陽の光を、オパールが気まぐれな天候で姿を現す虹を表現しています。

画期的な2つの初めての試みとして、ファベルジェは、「ジャーニー・イン・ジュエルズ」にオンブルラッカーという複雑な技法を採用し、またエッグサプライズの回転の動力となる特別な仕組みを開発しました。40年のキャリアをもつファベルジェの熟練職人ポール・ジョーンズによるこの困難極まりないメカニズムの開発は、完成までに何か月もかかりました。



ファベルジェ・ヘリテージ・カウンシルの創設メンバーでありピーター・カール・ファベルジェのひ孫にあたるサラ・ファベルジェは、「ファベルジェのように、過去にインスパイアされ、未来に向けて再構築された優れた新造船のゴッドマザー」に選ばれたことを光栄に思います。ファベルジェ x リージェント『ジャーニー・イン・

Regent

SEVEN SEAS CRUISES®

AN UNRIVALED EXPERIENCE™

ジュエルズ』エッグオブジェは、海の色にインスパイアされています。つまり太陽の光に反射して輝く水の青と緑を映すものです」と語っています。

サラ・ファベルジェはゴッドマザーとして、2024年7月1日出航のセブンシーズ グランデュアー「ファベルジェ スポットライトクルーズ」にホストとして乗船。少人数制のマスタークラスプログラム、くつろいで楽しめるユニークな寄港地ツアー、宝石エッグのデモンストレーション、魅力的なレクチャーや上映会などで、乗客はファベルジェの世界に引き込まれます。

オーダーメイドのファベルジェジュエリーがチャリティーオークションに

リージェントとファベルジェのパートナーシップの一環として、この世に一つしか存在しないオーダーメイドのイヤリングとお揃いの指輪がファベルジェにより製作され、命名式の際にサラ・ファベルジェが身に着けました。

18K ホワイトゴールド製の貴重なジュエリーは、ブルーの毛彫りエナメルにハンドペイントされ、ダイヤモンドと真珠が施されたもので、セブンシーズ グランデュアー命名クルーズの際に展示され、命名式イベントでオークションに出品されました。



サラ・ファベルジェが身に着けたイヤリングと指輪のセット

入札は2023年12月22日まで RSSC.com/ships/seven_seas_grandeur/faberge-charity-auction で受け付けられ、売上金はファベルジェの親会社であるジェムフィールズの慈善部門・[ジェムフィールズ財団](#)に寄付されます。財団の目的は、サブサハラ・アフリカにおける貧困の防止または救済を促進し、野生生物の保護を推進することです。英国登録の慈善団体として、これまでに、いくつかの小学校と太陽光発電を利用したコンピューター研究室の建設に資金を提供しました。リージェントが訪れるマダガスカルやモザンビークでもこうした大きな影響のあるプロジェクトが行われていることは特筆に値します。

Regent

SEVEN SEAS CRUISES®

AN UNRIVALED EXPERIENCE™

セブンシーズ グランデュアーの詳細は: RSSC.com/ships/Seven_Seas_Grandeur

セブンシーズ グランデュアーについて

数々の賞を受賞している Studio DADO が設計、2 年をかけてイタリアを代表するフィンカンティエリ造船所(在アンコーナ)で建設された [セブンシーズ グランデュアー](#) は [セブンシーズ スplendor](#) と [セブンシーズ エクスプローラー](#) の姉妹船です。乗客数 744 名。全室バルコニー付きスイートルームはどこをとっても秀逸のデザイン。

初航海シーズンで舵とりを任されるのは、20 年のキャリアをもつルチアーノ・モンテサント船長と優秀な [シニアリーダーシップチーム](#)。初航海シーズンではカリブ海、2 度のパナマ運河通過、米東海岸のクルーズを催行。その後、[2024 年夏の地中海クルーズ](#) に向けて、同 3 月にニューヨークからバルセロナまで大西洋を横断します。9 月と 10 月には [カナダとニューイングランド](#) で紅葉クルーズ、そして 2024 年の最後となるカリブ海探訪で贅沢な旅の 1 年を締めくくります。

セブンシーズ グランデュアーには [1,600 点ものアートコレクション](#) が展示されます。中でも特注の傑作「ジャーニー・イン・ジュエルズ」は、洋上に常設される初のファベルジェエッグです。さらに、リージェント初のデジタルアートツアー「アートエクスペリエンス」がデビュー。これはリージェントの新モバイルアプリで利用できます。その他のハイライトとしては、複数のピカソ作品、アジアンフュージョンのレストラン「パシフィックリム」でゲストを迎えるブロンズと手製造ガラスによる特注盆栽の桜、世界的に有名なブラジル人アーティスト ウォルター・ゴールドファープによる高さ 40 フィートの手織りタペストリー「ジ・エンシャンテッドツリー」などが挙げられます。

客室は広さ 29 m² から 413 m² までの [15 カテゴリー](#)。宮殿とも見まがう 1 泊 1 万 1,000 ドルの [リージェントスイート](#) から、現代的かつ流行にとらわれない特色あるスイートや美しい設えの広々としたスイートなどのデザインは、どの客室も自然光が取り入れられ、綿密に設計されたレイアウト、アートや素材の良さを活かした格調高い邸宅を思わせるデザインでまとめられています。

完璧な美食体験をご提供する [エピキュリアンパーフェクション](#) は無料で利用できるスペシャリティレストラン 5 つを含む船内 8 か所のダイニングで強化され、セブンシーズ グランデュアーのためだけに創作された 130 種の新たな料理が提供されます。船上の比類なきダイニング体験を担当するのは、業界トップクラスのシェフ、ソムリエ、給仕のプロを含む専任クルー。さらに、シグネチャーレストランのコンパスローズ、プライム 7、シャルトリューズ、ラ・ペランダのデザインも魅力的に生まれ変わり、食体験がさらに充実します。

Regent

SEVEN SEAS CRUISES®

AN UNRIVALED EXPERIENCE™

料理の腕に磨きをかけたい乗客の期待に応えて、船上のカリナリーアートキッチンでは実践料理教室や特別デモンストレーションを開催。経験豊かなシェフがプロ仕様の設備で指導します。フランス料理とワイン、ニュージーランドの肉料理やシーフード、[太平洋岸北西部](#)の味覚など、リージェントの船が訪れる世界各地からインスピレーションを得た幅広いカリキュラムが用意されています。

エンターテイメントとしては、新たに制作された [4 演目](#) がセブンシーズ グランデュアーで上演されます。『パシオン』、『イグナイト・ザ・ナイト』、『マローダーズボール』、『アイコン』はいずれもいずれも世界一流のパフォーマーの才能と息をのむような振り付けが圧巻で、感動を呼ぶ作品揃い。新しいショーでは、グラミー賞受賞の音楽と、『ダンシング・ウィズ・ザ・スターズ』のブリット・スチュワート、アルゼンチンタンゴの帝王フランシスコ・folkエラ、高名なブロードウェイの演出家ジョン・マキニスといった世界的に有名な振付師による本物の技が見どころです。

セリーンスパ&ウェルネス エクスペリエンスでは、クラス最高のテクニックと世界中から取り寄せた高級原料を配合した贅沢なトリートメントメニューが取り揃えられ、[新しい特別なスパトリートメント](#)を提供します。新トリートメントには琥珀と水晶のベッドの回復力を利用したもの、最新施術台で行うゼログラビティウェルネスマッサージ、リージェントスイートの乗客だけが受けられるタヒチアンハイドレーションリチュアルなども。

リージェント セブンシーズクルーズについて

リージェント セブンシーズクルーズは、30年にわたりラグジュアリーを求めるトラベラーに「An Unrivaled Experience™-極上体験」を提供しています。ゲスト数は最大746名、広々としたスタイリッシュなクルーズ船 - セブンシーズ エクスプローラー、セブンシーズ マリナー、セブンシーズ ナビゲーター、セブンシーズ スplender、セブンシーズ ボイジャー、そして2023年に加わるセブンシーズ グランデュアー - が世界で最もラグジュアリーなクルーズ船群を形成、地球の隅々にいたる500以上のイマーシブなデスティネーションを巡ります。「Unrivaled Space at Sea™ 洋上最大のゆとり」を誇る豪華なオールスイートの客室はそのほとんどにプライベートバルコニーを備え、贅を尽くしたパブリックエリアや広大なアウトドアスペースも含めて船内では十二分にパーソナライズされたサービスが提供されます。さらに真にオールインクルーシブのクルーズラインをうたうリージェント セブンシーズクルーズならではのサービスとして、すべての寄港地で追加料金なしかつ無制限で地上ツアーに参加できます。クルーズ料金にはそのほか、スペシャリティレストランや屋外ダイニングを含む様々なレストランでの美食、特選ワインとスピリッツ、エンターテイメント、無制限のインターネットアクセス、無料のバレーランドリー、前払いチップ、コンシェルジュレベル以上のスイートにはクルーズ前夜1泊の宿泊と港への送迎パッケージ、以上全てが含まれています。詳細は <https://jp.rssc.com>。

Regent

SEVEN SEAS CRUISES®

AN UNRIVALED EXPERIENCE™

リージェント セブンシーズクルーズはノルウェー・ジャンクルーズライン・ホールディングス(NYSE: NCLH)の完全子会社です。詳しくは www.nclhltd.com

ファベルジェについて

アーティストジュエラーの世界を代表するファベルジェは、優れたジュエリー、時計、美術品のほか、鑑識眼のある世界中の顧客のためオーダーメイドで作品を製作しています。創業は 1842 年。1885 年から 1916 年にかけて、ピーター・カール・ファベルジェがロマノフ家のために 50 個の独創的なインペリアル・イースター・エッグを製作して以来、ジュエリー業界の金字塔となっています。

2009 年 9 月 9 日に、責任を持って調達されたカラーストーンの世界有数のサプライヤーである Gemfields Ltd の 100%子会社となり、正式に「再スタート」を果たしました。今日、ファベルジェは旗印として「ア・ライフ・イン・カラー」を掲げ、その輝かしい過去からインスピレーションを得て、メゾンの過去、現在、未来を象徴するオリジナル作品を製作しています。ファベルジェは世界最高級のカラーストーンで描くことで、将来の家宝となるべくデザインされている作品に色彩の芸術を探求しています。現代のラグジュアリー界でのアーティストジュエラーというコンセプトのもと、ファベルジェは創造性、デザイン、クラフトマンシップの優れたレガシーをたどり、現在の目利きが身に着けたり秘蔵のものとなる魅惑的かつ恒久的な個人の財産やギフトに新時代を築いています。現在のコレクションは、Faberge.com でのオンライン販売、ロンドンとドバイのファベルジェ・ブティックでの店頭販売、英国と米国での「バイ・アポイントメント」サービス、および全世界 120 か所以上の正規販売店で入手可能です。

ジェムフィールズ財団について

2019 年に英国登録慈善団体として設立されたジェムフィールズ財団は、ジェムフィールズの慈善部門であり、寄付者はこの部門を通じて、アフリカの地域社会や保全プロジェクトを直接支援するための資金を拠出することができ、これにより 2009 年以来ジェムフィールズが継続的に実施している活動の規模と範囲が拡大されます。

ジェムフィールズ財団はジェムフィールズと連携して活動しているため、一般的な慈善団体とは異なる機能を果たしています。つまり寄付者の資金は 100%、全額、基本プロジェクトに充てられます。可能な限り、諸経費、運営費、出張費、マネジメントにかかるコストはジェムフィールズ社およびその子会社が全額負担します。その結果、寄付者やジェムフィールズ財団に負担をかけることなく、現地での優れた経験、人材、インフラ、サポート、コミュニティ連絡チームを活用した慈善事業が実現しました。このように、ジェムフィールズ財団は、影響力の強いプロジェクトを高度に商業的でタイムリーな方法で提供するのに有利な位置にあります。

Regent

SEVEN SEAS CRUISES®

—
AN UNRIVALED EXPERIENCE™

ジェムフィールズ財団は、5 か国から集まった国際評議員会によって運営されています。寄付者は、ジェムフィールズが上場企業として提供するガバナンスと規制の枠組みの中で、ジェムフィールズの実証済み現地でのプロジェクト遂行能力を活用し、重要なポジティブなインパクトを与えることができる枠組みを提供します。

画像提供はリージェント セブンシーズクルーズ

【発行元】リージェント セブンシーズクルーズ PR 株式会社フレア